

大坂府茨木市の明治期作成地籍図

- 茨木市及び大阪法務局北大阪支局所蔵地籍図の調査（１） -

石坂 澄子

１．はじめに

明治前半期に全国的に作成された地籍図は、佐藤甚次郎が４つに分類し、作成の経緯や様式について詳述している（佐藤 1986）。全国統一形式での作成が呼びかけられたが、実際には地域的な差異がみられる。

茨木市では平成 16 年（2004 年）に『新修茨木市史 第八巻 史料編地理』を刊行し、地籍図を使った市全域の景観復原を行った。この時に資料とした地籍図は、茨木市の所蔵を中心に、一部は大阪法務局北大阪支局（以下法務局）のものを使用した。史料編地理巻末付録には、それら 120 点の地籍図の基本データ（寸法・作成年・奥書内容等）を掲載している。しかし、この編さんの第一目的は景観復原であったため、地籍図の分類や表現形式・内容の検討は不十分であった。

本稿（１）では史料編地理未掲載分を含めた茨木市と法務局所蔵地籍図の一覧と概要を示す。詳細な考察については、稿を改めて（２）で述べたい。

２．調査の概要

（１）茨木市所蔵地籍図

茨木市役所所蔵地籍図は、史料編地理編さん以前には建設管理課、資産税課、農業委員会に分散し保管されていた。分散の傾向としては、昭和 23 年（1948 年）の市制開始時点で茨木市に属していた旧村のほぼ全体の地籍図が建設管理課、茨木市に属しない山麓から山間部にかけての旧村や旧三宅村（蔵垣内・丑寅・宇野辺）の地籍図が資産税課、市の東側に位置する馬場・野々宮・西河原・太田内上野・中城・鮎川の地籍図が農業委員会に保管されていた。

一方で、旧茨木村茨木の地籍図は、市役所ではなく市立中央図書館に保管されていた。旧玉島村の二階堂・平田・十一・目垣・島と旧玉櫛村の沢良宜浜の地籍図は、市には残っていなかった。

（２）法務局所蔵地籍図

平成 17 年（2005 年）に、法務局が所蔵する地籍図のうち、茨木市域に関するものの調査を行い、全村の地籍図を確認した。これらは全て地押調査における更正地図であると考えられるが、一部、写しであると思われるものもあった。

３．史料の分類と年記

茨木市と法務局所蔵地籍図 128 件についてリスト化し（表 2）、特徴などにより 3 種類の地籍図に分類し、年記を整理した（表 1）。

（１）地租改正における地引絵図

明治 6 年（1873 年）に公布された地租改正法によって土地が課税の対象となり、土地および土地所有者に関する調査が行われた。地租改正における地引絵図は、この時に提出された地引帳に付けられた地図である。

地租改正の地引絵図は原則として「字一筆限地

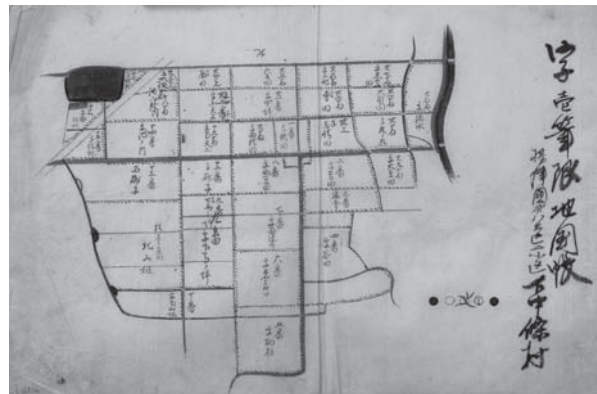


図 1 地租改正における地引絵図（03 下中条一 02）

表 1 茨木市域地籍図分類と年記（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

表1 茨木市域地籍図分類と年記(市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分)				
年記	地租改正	地籍編製	地押図	未分類
明治8年(1875年)	1			
明治12年(1879年)				1
明治16年(1883年)		5		
明治17年(1884年)	1	2		
明治18年(1885年)		1	1	1
明治19年(1886年)			22	
明治20年(1887年)			25	2
明治22年(1889年)以降				7
明治24年(1891年)				1
明治27年(1894年)			6	4
明治29年(1896年)			1	
明治32年(1899年)				1
大正5年(1916年)写				1
不明	1		36	8
計	3	8	91	26

判断しがたいものは未分類とした。

図(調)帳」という表題が付けられている帳面形式の字図である。表2においては03 下中条-02、36 郡山-03、50 安元-03の3件がそれにあたる。年記の記載は安元が明治8年(1875年)、郡山が明治17年(1884年)であった。

(2) 地籍編製での地籍地図

内務省によって進められた地籍編成事業に伴い作成された地籍図である。明治7年(1874年)に内務省が地籍編纂の実施とのための官員派遣を行うことを通達したのが始まりである。明治23年(1890年)にこの事業を所管した地理局地籍課が廃止されたことにより終了したが、この時期を過ぎても継続していた県もある(註1)。

地籍編製での地籍地図は、「大阪府摂津国島下郡〇〇村地図」という表題で、帳面形式の字図が基本であるが、04 西河原-01は一枚ものの全図でありながら内容は地籍編製での地籍図の特徴を持っているため、このグループに分類した。計8件のうち、明治16年(1883年)の年記のあるものが5件、明治17年(1884年)が2件、明治18年(1885)が1件であった。

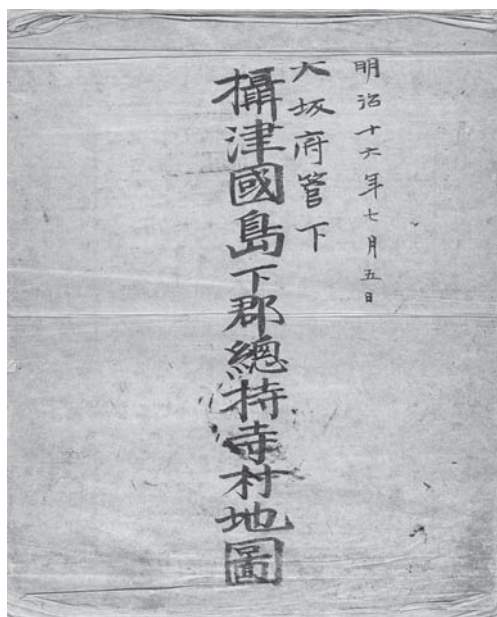


図2 地籍編製での地籍地図(14 総持寺-01)

(3) 地押調査における更正地籍図

『地租ニ関スル諸帳簿様式』(明治17年[1884年]制定)により戸長役場に「土地台帳」が置かれることとなり、その実地調査として明治18年(1885年)に「地押調査ノ件」が各府県に訓令されたことを始まりとして作成された地籍図である。

法務局所蔵分及び茨木市所蔵分のうち、表題に

「地押」と付くものや、法務局所蔵と同じ内容と思われる茨木市所蔵地籍図もこちらに分類した。91件の年記は明治18～29年までの期間の幅があり、うち明治19・20年(1886・7年)作成のものが多くを占めている。



図3 地押調査における更正地籍図(32 上穂積-01)

4. おわりに

本稿では『新修茨木市史 第八巻 史料編地理』未収録分を含めた茨木市域の地籍図の概要をまとめた。内容の詳細な検討は、次稿に譲りたい。

謝辞

本稿の執筆にあたり、ご協力いただきました大阪法務局北大阪支局の方々に深く御礼申し上げます。なお、大阪法務局北大阪支局所蔵地籍図に関する見解は全て著者の私見であり、公式なものではありません。

註

1) 石川県では明治23年(1890年)以降も地籍編成

事業は継続し、明治30年（1897年）までの年記を確認することができる。（石坂2012）

峰地区・石川県立図書館の調査を通じて―』『自然と社会―北陸―』第78号 pp.1－17

参考文献（五十音順）

茨木市史編さん委員会 2004『新修茨木市史 第八巻 史料編地理』

石坂澄子 2012「石川県の明治期作成地籍図―白山市白

佐藤甚次郎 1986『明治期作成の地籍図』古今書院

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
01茨木-01	茨木町大字茨木全図	明治12年 (1879年) 頃(明治40 年複製)	1	152.9×77.1cm 凡例10 方位記載有(北が上) 凡例の上に「明治四十年六月複製 印(加賀山家蔵書)」附記(複製者明治十二年頃(推定)の茨木村大字茨木図)	加賀山とは旧制茨木中学校(現:府立茨木高等学校)事務員加賀山半三郎のことか	茨木市立中央図書館
01茨木-02	大阪府摂津国島下郡茨木村全図		1	138.4×86.4cm 凡例20		大阪法務局北大阪支局
01茨木-03	大阪府下摂津国嶋下郡茨木村地図	明治16年 (1883年)3 月28日	1	41.7×29.5cm(表紙) 凡例23 全図1:6000、字図1:600 全98丁 方位記載有(北は左斜め上、もしくは図によっては方位記載無) カラーコピー 差出人:茨木村地籍下調掛井上康五郎他4名、地主総代井上平三郎他1名、戸長西村又三郎、他隣村戸長6名 受取人:大阪府知事建野郷三		茨木市(建設管理課)
02上中条-01	[上中条村全図]	明治19年 (1886年) 10月	3	①76.6×106.2cm 方位記載有(北が右斜め上) 上中条村東南部 ②106.5×76.2cm 凡例14 方位記載有(北が上) 上中条村北西部～南西部 ③78.5×106.9cm 方位記載有(北が上) 上中条村北部～東北部 信賀池の描写有		大阪法務局北大阪支局
03下中条-01	島下郡下中條村地押全図		1	77.1×70.6cm 凡例10 差出人:地主総代案内人西村政吉他2名 付箋「此紙誤謬訂正しし」「白紙ハ脱地ノ○印」		大阪法務局北大阪支局
03下中条-02	字一筆限地図帳		1	37.2×25.5cm 凡例5 全35丁 方位記載有(北の向きは各丁により異なる) 表紙「丙第拾二番(朱書)ノ第八大区式小区下中條村」		茨木市(建設管理課)
04西河原-01	大阪府下摂津国島下郡西河(原欠力)村全図	明治16年 (1883年)6 月	1	180.0×267.7cm 凡例22 1:600 方位記載有(北が右) 差出人:戸長吉田勘右衛門、用掛寺田市左衛門、地主総代木村小左衛門、村総代野辺喜兵衛、地籍下調掛吉田常次郎他3名	地番は朱書・小字毎付番、畔・里道の反別記載	茨木市(建設管理課)
04西河原-02	大阪府下摂津国島下郡西河原村地押ニ関スル現在地目一村全図	明治19年 (1886年) 10月中院調製	1	77.2×114.5cm 凡例15 1:1200 方位記載有(北が左) 付箋「此色地目変換地ノ付箋」「脱落地ノ付箋」附属地図「鉄橋図」(西河原村～茨木村間) 27.8×38.5cm 凡例7 方位記載有(北が右斜め上)		茨木市(農業委員会)
04西河原-03	大阪府下摂津国島下郡西河原村地押ニ関スル現在地目一村全地図		1	77.2×109.7cm 凡例14 方位記載有(北が左)		大阪法務局北大阪支局
05太田-01	大阪府下摂津国島下郡太田村 地押ニ関スル現在地目全絵図	明治19年 (1886年) 10月下流	2	①南半部 147.6×131.8cm 凡例17 1:600 方位記載有(北が左) ②北半部 157.3×141.9cm 凡例16 1:600 方位記載有(北が左)	太田内太田の範囲	茨木市(建設管理課)
05太田-02	大阪府管下摂津国島下郡太田村地図	明治17年 (1884年)6 月11日	1	46.8×33.2cm(表紙) 凡例22 全図1:6000、字図1:600 全127丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:太田村地籍下調掛吉井又兵衛他2名、地主総代三島佐太郎他2名、戸長北川与左衛門、他隣村戸長5名 受取人:大阪府知事建野郷三	太田内太田・高田・上野・新田を含む範囲	茨木市(建設管理課)
05太田-03	大阪府下摂津国島下郡太田村地押全図	明治20年 (1887年)4 月調製	2	①73.2×86.5cm 方位記載有(北が上) 太田北部 ②74.2×71.0cm 凡例15 方位記載有(北が上) 太田南部 付箋「此印変換地」「此印訂正地」「此印脱落地」「[]地」	太田内太田の範囲	大阪法務局北大阪支局
06高田-01	大阪府下摂津国島下郡太田村内高田 地押ニ関スル現在地目全絵図	明治19年 (1886年) 10月下流	1	102.0×155.1cm 凡例16 1:600 方位記載有(北が左)	太田内高田の範囲	茨木市(建設管理課)
06高田-02	大阪府下摂津国島下郡太田村内高田地押全図	明治20年 (1887年)4 月調製	1	50.3×89.0cm 凡例11 方位記載有(北が左)	太田内高田の範囲	大阪法務局北大阪支局
07太田上野-01	大阪府下摂津国島下郡太田村内上野 地押ニ関スル現在地目全絵図	明治19年 (1886年) 10月下流	1	102.0×133.7cm 凡例15 1:600 方位記載有(北が上)	太田内上野の範囲	茨木市(農業委員会)
07太田上野-02	大阪府摂津国島下郡太田村内上野地押全図	明治20年 (1887年)4 月調製	1	71.3×50.0cm 凡例14 方位記載有(北が左)	太田内上野の範囲	大阪法務局北大阪支局
08新田-01	大阪府摂津国島下郡太田村内新田地押ニ関スル現在地目全地図	明治19年 (1886年) 10月下流	1	62.1×75.7cm 凡例13 1:600 方位記載有(北が下)	太田内新田の範囲	大阪法務局北大阪支局
09耳原-01	摂津国島下郡耳原村地図全		1	126.6×71.6cm 凡例15 方位記載有(北が上)	約1:1400	茨木市(建設管理課)
09耳原-02	大阪府管下摂津国島下郡耳原村地図	明治18年 (1885年)2 月	1	46.7×32.4cm(表紙) 凡例25 全図1:6000、字図1:600 全57丁 方位記載有(図によって北の向きは異なる) 差出人:耳原村地籍下調掛久保田重太郎他3名、村地主総代虎谷繁三郎、戸長吉田勘右衛門、他隣村戸長2名 受取人:大阪府知事建野郷三	大阪府による検査の注意書き付箋有	茨木市(建設管理課)

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
09耳原-03	摂津国島下郡耳原村地図		2	①甲号 46.9×86.1cm 凡例15 方位記載有(北が左斜め上) 耳原村北部 ②乙号 63.9×69.2cm 方位記載有(北が左斜め上) 耳原村南部		大阪法務局 北大阪支局
10田中-01	摂津国島下郡田中村全図	明治20年 (1887年)4月	1	95.0×80.2cm 凡例17 約1:900 方位記載有(北が上)		茨木市(建設 管理課)
10田中-02	摂津国島下郡田中村全図	明治19年 (1886年) 10月新調	2	①第壹号 川東 112.7×53.0cm 方位記載有(北が右斜め上) ②第二号 川西 113.9×84.1cm(最大) 凡例17 方位記載有(北が右斜め上)		大阪法務局 北大阪支局
11鮎川-01	三島郡三島村大字鮎川全図	大正5年 (1916年)6月享	1	75.2×103.1cm 凡例12 方位記載有(北が下) 表題部に「三島村役場蔵」	約1:1600	茨木市(建設 管理課)
11鮎川-02	大阪府管下摂津国島下郡鮎川村地図	明治17年 (1884年)	1	47.3×33.0cm(表紙) 凡例15 全図1:6000、字図1:600 全73丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:鮎川村地籍下調掛吉田三右衛門他1名、地主総代谷山九郎兵衛他1名、戸長井上孫兵衛、他隣村戸長5名 受取人:大阪府知事建野郷三		茨木市(農業 委員会)
11鮎川-03	大阪府摂津国島下郡鮎川(以下破損;村全図カ)		1	89.0×110.5cm(最大) 凡例13 方位記載有(北が上) 裏面に「鮎川村」「全図老校物」		大阪法務局 北大阪支局
12戸伏-01	大阪府管下摂津国島下郡戸伏村地図	明治16年 (1883年)	1	45.5×32.5cm(表紙) 凡例21 全図1:6000、字図1:600 全73丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:戸伏村用掛寺田重五郎他1名、戸長中尾藤三郎、他隣村戸長9名 受取人:大阪府知事建野郷三	大阪府の検査による注意書き付箋有	茨木市(建設 管理課)
12戸伏-02	摂津国島下郡戸伏村全図	明治19年 (1886年) 10月	2	①51.3×107.5cm 凡例13 方位記載有(北が左斜め上) 戸伏村北部 ②78.1×35.9cm 方位記載有(北が上) 戸伏村南部		大阪法務局 北大阪支局
13中城-01	大阪府管下摂津国島下郡中城村地図	明治16年 (1883年)	1	46.2×32.7cm(表紙) 凡例20 全図1:6000、字図1:600 全22丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:中城村地籍下調掛水田伊右衛門、村地主総代吉田作兵衛、戸長田尻紋右衛門、他隣村戸長5名 受取人:大阪府知事建野郷三	大阪府の検査による注意書き付箋有	茨木市(農業 委員会)
13中城-02	島下郡中城村総持寺村地図	明治19年 (1886年)	1	104.0×73.5cm 凡例14 13中城-02と14総持寺-02は同じ地図、中城村・総持寺村の範囲	中城村・総持寺村が共同で作成し、それぞれで提出か	大阪法務局 北大阪支局
14総持寺-01	大阪府管下摂津国島下郡総持寺村地図	明治16年 (1883年)7月5日	1	46.3×32.8cm(表紙) 凡例22 全図1:6000、字図1:600 全28丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:総持寺村地籍下調掛小路嘉右衛門、村地主総代大森市左衛門、戸長大森忠左衛門、他隣村戸長4名 受取人:大阪府知事建野郷三	大阪府の検査による注意書き付箋有	茨木市(建設 管理課)
14総持寺-02	島下郡中城村総持寺村地図	明治18年 (1885年)	1	102.1×73.2cm 凡例14 13中城-02と14総持寺-02は同じ地図、中城村・総持寺村の範囲 左下隅に「総持寺全図一枚」	中城村・総持寺村が共同で作成し、それぞれで提出か	大阪法務局 北大阪支局
15安威-01	安威村全図		1	174.6×120.9cm 凡例11 方位記載有(北が上) 十日市村を含む範囲	約1:1200	茨木市(資産 税課)
15安威-02	大阪府下摂津国島下郡安威村地押ニ関スル現地目一村全図		2	①166.5×124.5cm(最大) 凡例20 1:1200 安威村南部(十日市村を含む) 差出人:地主総代澤田仁兵衛他4名 ②127.7×106.6cm(最大) 安威村北部		大阪法務局 北大阪支局
16十日市-01	大阪府下摂津国島下郡十日市村地押ニ関スル現地目全図	明治20年 (1887年)6月	1	79.4×113.6cm 凡例13 1:1200 方位記載有(北が右斜め下) 裏面に「安威村ノ内十日市」「全ツ」「十日市村」「十日市」貼紙の凡例有(地目変換地、反別丈量誤謬地、分裂地、脱落地) 差出人:地主総代中平平次郎、戸長杉本敏行		大阪法務局 北大阪支局
17福井-01	福井村大字福井字限地図	(明治22年 〔1889年〕 以降か)	3	①28.3×20.0cm 凡例24 1:1200、1:3600 全47丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 全図有 反別表付 表題部に「存二一七〇号」 ②28.3×20.0cm 全48丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 反別表付 表題部に「存二一七〇号」の記載 ③28.3×20.0cm 全46丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 反別表付 表題部に「存二一七〇号」		茨木市(資産 税課)
17福井-02	福井村全図		4	①136.7×96.8cm 凡例20 左上に「福井村四枚口三冊ニする切図」 福井村北部 ②90.8×90.7cm 凡例20 方位記載有(北が上) 左上に「福井村四枚口三冊ニする切図」 福井村南部 ③92.3×125.5cm 凡例20 方位記載有(北が上) 右上に「福井村四枚口三冊ニする切図」 裏面に「摂津国島下郡福井村大字福井」 福井村中北部 ④91.1×109.7cm 凡例20 方位記載有(北が上) 福井村中南部		大阪法務局 北大阪支局
18中河原-01	福井村大字中河原全地図	(明治22年 〔1889年〕 以降か)	1	25.6×75.0cm 方位記載有(北が下) 表紙付 表題部に「存二一六九号」「税務署照会済役場備」 裏面に反別地価表記載	約1:1200	茨木市(資産 税課)
18中河原-02	大阪府下摂津国島下郡中河原村全図	明治19年 (1886年) 10月	1	27.1×76.1cm 凡例11 1:1200 方位記載有(北が下) 差出人:地主総代辻新藏他1名、戸長神田喜内		大阪法務局 北大阪支局
19目垣-01	〔目垣村全図〕口(破損;目)垣村全図		1	106.7×91.8cm(最大) 凡例途中破損 凡例有(破損) 小字名の記載無(付箋で記載していたものが剥がれたか)		大阪法務局 北大阪支局

表 2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
20馬場-01	〔馬場村字図〕(表題なし)		1	48.0×33.5cm他 全26丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 表紙、凡例、全図、添書、「二十四番字神子田」の丁欠損 各丁に綴じ穴跡	約1:600。描写方法は地籍編製の地籍図のものだが、筆内に縦横の間数記載(十字法) 地番は全村通し付番	茨木市(農業委員会)
20馬場-02	〔馬場村全図〕□(破損;馬)場村全図		1	96.2×84.1cm(最大) 凡例19 1:1200		大阪法務局 北大阪支局
21二階堂-01	大阪府摂津国島下郡二階堂村全図	明治19年 (1886年) 10月調製	1	69.5×131.5cm 凡例12 方位記載有(北が上)		大阪法務局 北大阪支局
22平田-01	平田村全図		1	46.0×79.3cm 凡例9 1:1200 小字名付箋貼付		大阪法務局 北大阪支局
23十一-01	十一村全図		1	59.3×69.5cm 凡例11 1:1200 方位記載有(北が上) 小字名記載無		大阪法務局 北大阪支局
24野々宮-01	野々宮村全図		1	91.8×132.5cm(最大) 凡例18 1:1200 方位記載有(北が右斜め上) 小字名記載無	24野々宮-01・02は同じ図	茨木市(農業委員会)
24野々宮-02	野々宮村全図		1	93.1×131.8cm(最大) 凡例18 1:1200 方位記載有(北が上) 小字名記載無	24野々宮-01・02は同じ図	大阪法務局 北大阪支局
25島-01	摂津国島下郡島村全図		5	①105.6×73.6cm 凡例9 方位記載有(北が上) 島村東部 付箋「誤謬訂正」「地目変換地」「無願開墾地」「脱漏地」「分裂地」 ②104.0×106.8cm 凡例13 方位記載有(北が上) 島村北部 付箋「誤謬訂正」「地目変換地」「無願開墾地」「脱漏地」「分裂地」 ③76.2×105.4cm 凡例12 方位記載有(北が右斜め上) 島村東南部 付箋「誤謬訂正」「地目変換地」「無願開墾地」「脱漏地」「分裂地」「(不明)」 ④91.0×81.6cm 凡例7 方位記載有(北が上) 島村南部 付箋「誤謬訂正」「地目変換地」「無願開墾地」「脱漏地」「分裂地」 ⑤52.8×105.1cm 凡例9 方位記載有(北が右斜め上) 島村北西部 付箋「誤謬訂正」「地目変換地」「無願開墾地」「脱漏地」「分裂地」「字番誤謬地目変換」		大阪法務局 北大阪支局
26栗生岩阪-01	摂津国島下郡豊川村大字栗生ノ内岩阪全図	明治24年 (1891年)1 月改正	2	①102.0×69.7cm 凡例15 小字名記載無 ②148.4×109.8cm 小字名付箋貼付	約1:1300	茨木市(資産税課)
26栗生岩阪-02	栗生村内岩阪地押全図	明治19年 (1886年) 11月	2	①101.5×51.5cm 凡例15 方位記載有(北が上) 差出人:村総代池上忠兵衛、地主総代池上政太郎、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ②115.0×157.5cm 方位記載有(北が左斜め上)		大阪法務局 北大阪支局
27宿久庄-01	〔宿久庄村全図〕(表題なし)		13	①113.7×88.5cm 27宿久庄-01①と02④は同じ ②90.0×100.8cm 27宿久庄-01②と02③は同じ ③48.0×68.0cm 27宿久庄-01③と02⑧は同じ ④48.0×53.4cm 27宿久庄-01④と02⑫は同じ ⑤48.0×111.9cm 27宿久庄-01⑤と02①は同じ ⑥113.0×45.2cm 27宿久庄-01⑥と02②は同じ ⑦64.0×72.7cm 方位記載有(北が右斜め下) 27宿久庄-01⑦と02⑬は同じ ⑧53.8×83.8cm 27宿久庄-01⑧と02⑤は同じ ⑨37.6×55.1cm 方位記載有(北が上) 27宿久庄-01⑨と02⑦は同じ ⑩38.2×50.0cm 27宿久庄-01⑩と02⑥は同じ ⑪50.2×50.8cm 方位記載有(北が上) 27宿久庄-01⑪と02⑨は同じ ⑫84.0×53.5cm 27宿久庄-01⑫と02⑩は同じ ⑬38.4×101.7cm 27宿久庄-01⑬と02⑩は同じ	27宿久庄-01・02は同じものか	茨木市(資産税課)
27宿久庄-02	〔宿久庄村全図〕(表題なし)		13	①拾参枚之内其八 123.1×49.3cm 凡例8 方位記載有(北が上) 27宿久庄-02①と01⑤は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ②拾参枚之内其拾壹 119.3×46.0cm 27宿久庄-02②と01⑥は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ③拾参枚之内其九 108.6×109.0cm(最大) 方位記載有(北が右) 27宿久庄-02③と01②は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ④拾参枚之内其七 88.3×124.2cm 27宿久庄-02④と01①は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ⑤拾参枚之内其拾参 80.2×54.5cm 27宿久庄-02⑤と01⑧は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ⑥37.0×54.7cm(最大) 凡例11 27宿久庄-02⑥と01⑩は同じ ⑦拾参枚之内其参 47.3×47.7cm(最大) 凡例8 方位記載有(北が右斜め上) 27宿久庄-02⑦と01⑨は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ⑧64.7×41.2cm 凡例9 27宿久庄-02⑧と01③は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他1名以下破損 ⑨拾参枚之内其弐 46.6×41.2cm 凡例9 27宿久庄-02⑨と01⑪は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名 ⑩拾参枚之内其伍 40.0×66.2cm、40.4×30.5cm(破損により二分) 27宿久庄-02⑩と01⑬は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎 ⑪凡例11 27宿久庄-02⑪と01⑫は同じ ⑫54.0×47.5cm(最大) 凡例6 27宿久庄-02⑫と01④は同じ ⑬50.0×41.5cm、31.5×29.5cm(最大)(破損により断片2点) 凡例途中破損 27宿久庄-02⑬と01⑦は同じ 差出人:地主総代岸本喜左衛門他4名、小野原村外三ヶ村戸長亀山勝太郎	27宿久庄-01・02は同じものか	大阪法務局 北大阪支局
28清水-01	大阪府下島下郡清水村全図		1	169.2×262.8cm 凡例15 方位記載有(北が左斜め上) 奥書は紙背 差出人:村会議員小山源治郎他4名、下調委員細川庄兵衛他2名、戸長行田治郎兵衛	約1:600	茨木市(資産税課)

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
28清水-02	清水村地押全図		1	125.1×267.5cm 凡例13 方位記載有(北が上) 差出人:清水村地主 総代細川寅之輔		茨木市(資産税課)
28清水-03	清水村地押図		2	①121.0×172.9cm(最大) 凡例13 方位記載有(北が上) 清水村中部～東部 差出人:地主総代細川寅之輔, 小野原村外三个村戸長亀山勝太郎 付箋「丈量誤謬地」「地目変換地」「開墾地」「脱漏地」 ②132.6×130.2cm(最大) 凡例11 方位記載有(北が上) 清水村西部 差出人:地主総代細川寅之輔, 小野原村粟生村宿久庄村清水村戸長亀山勝太郎 付箋「丈量誤謬地」「地目変換地」「開墾地」「脱漏地」		大阪法務局 北大阪支局
29道祖本-01	三島郡豊川村大字道祖本地図	(明治22年〔1889年〕以降か)	5	①71.0×193.2cm(最大) 凡例11 方位記載有(北が上) ②92.0×157.8cm 凡例12 方位記載有(北が上) ③47.3×157.0cm 凡例11 方位記載有(北が上) ④92.3×119.6cm 凡例11 方位記載有(北が上) ⑤136.6×100.5cm(最大) 凡例11 方位記載有(北が上)	約1:600	茨木市(資産税課)
29道祖本-02	〔道祖本村全図〕(表題なし)		2	①127.2×192.8cm(最大) 凡例11 方位記載有(北が上) 道祖本村西部 ②147.0×216.5cm(最大) 方位記載有(北が下) 道祖本村東部		大阪法務局 北大阪支局
30下穂積-01	〔下穂積村全図〕(表題なし)		1	103.1×226.2cm 方位記載有(北が左斜め上) 下穂積村南西部 30下穂積-01と03①は同じ割図	約1:600	茨木市(建設管理課)
30下穂積-02	下穂積村地押全図	明治20年(1887年)3月	2	①143.1×101.6cm 凡例9 方位記載有(北が左斜め上) 差出人:下穂積村地主総代山口勘右衛門他2名, 戸長畑間道彦 30下穂積-02 ①・03②は同じ割図 ②220.7×88.7cm 凡例12 方位記載有(北が上) 差出人:下穂積村地主総代山口勘右衛門他2名, 戸長畑間道彦 30下穂積-02②・03③は同じ割図 「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600	茨木市(建設管理課)
30下穂積-03	下穂積村略全図		4	①106.0×220.1cm 凡例10 方位記載有(北が上) 下穂積村南西部 付箋「地目変換」「落地上申」「丈量誤謬」「開墾地」「漏地」 30下穂積-01と03①は同じ割図 ②143.5×103.5cm 凡例9 方位記載有(北が上) 下穂積村南東部 30下穂積-03②・02①は同じ割図 ③181.2×81.4cm 凡例12 方位記載有(北が上) 下穂積村中部 30下穂積-03③・02②は同じ割図 ④99.5×269.2cm 凡例9 方位記載有(北が上) 下穂積村北西部 付箋「丈量誤謬(地目誤謬取り消し線)」「開墾地」「漏地」「地目変換」		大阪法務局 北大阪支局
31中穂積-01	島下郡春日村大字中穂積全地図	(明治22年〔1889年〕以降か)	2	①「第式」 117.2×75.2cm 方位記載有(北が左斜め下) 31中穂積-01①・02②は同じ割図 ②「第三」 143.6×75.1cm 方位記載有(北が右斜め上) 31中穂積-01②・02③は同じ割図	約1:1200. 棚田表現なし	茨木市(建設管理課)
31中穂積-02	摂津(破損;津国島)下郡中穂積村地押全図	明治19年(1886年)10月	3	①79.2×92.2cm(最大) 凡例13 方位記載有(北が右斜め上) 付箋「本紙地目変換地ノ印」 中穂積村東部 差出人:村総代岡村七郎, 地主総代岡村藤五郎他1名 ②131.5×76.0cm 方位記載有(北が右斜め上) 中穂積村中部 31中穂積-02②・01①は同じ割図 ③158.7×77.2cm 方位記載有(北が右斜め上) 中穂積村北西部 31中穂積-02③・01②は同じ割図	棚田表現あり(一筆が複数の棚田で構成される場合、かぎ印で繋げて表現)	大阪法務局 北大阪支局
32上穂積-01	摂津国島下郡上穂積村地押全図	明治20年(1887年)3月13日土地検了	1	220.0×89.0cm 凡例12 方位記載有(北が右斜め上) 差出人:村総代三宅信太郎, 地主総代馬場藤太郎 「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:1200	茨木市(建設管理課)
32上穂積-02	摂津国島下郡上穂積村地押全図		3	①102.7×76.6cm 凡例12 方位記載有(北が右斜め上) 上穂積村東部 差出人:村総代三宅信太郎, 地主総代馬場藤太郎 ②79.2×73.5cm(最大) 方位記載有(北が右斜め上) 上穂積村中部 ③77.6×72.0cm 方位記載有(北が右斜め上) 上穂積村西部		大阪法務局 北大阪支局
33奈良-01	摂津国島下郡奈良村地押図	明治20年(1887年)8月写	1	173.7×193.5cm 凡例15 方位記載有(北が上) 差出人:奈良村地主総代田畑庄三郎他3名, 戸長畑間道彦 「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600	茨木市(建設管理課)
33奈良-02	摂津国島下郡奈良村地図		5	①110.2×92.0cm(最大) 凡例13 方位記載有(北が上) 奈良村北西部 ②98.0×68.5cm 凡例10 方位記載有(北が上) 奈良村南西部 ③102.8×75.3cm 凡例6 方位記載有(北が上) 奈良村南部 ④102.2×74.5cm 凡例11 方位記載有(北が上) 奈良村北部 ⑤153.5×73.3cm 凡例11 方位記載有(北が上) 奈良村東部		大阪法務局 北大阪支局
34倍賀-01	大阪府下摂津国島下郡倍賀村実地測量全図	明治18年(1885年)7月8日	1	218.2×167.4cm 方位記載有(北が下) 差出人:村総代森脇馬之助	約1:600	茨木市(建設管理課)
34倍賀-02	地押調査ニ係ル現地目老村全図 大阪府摂津国島下郡倍賀村全図	明治19年(1886年)10月製之	1	74.5×103.0cm 凡例15 1:1200 方位記載有(北が右) 付箋「分裂地」「地目変換」「丈量誤謬」「地目誤謬」「脱漏地」「道路潰地出願中」		大阪法務局 北大阪支局
35郡-01	島下郡春日村大字郡地図	明治27年(1894年)1月	1	120.0×131.3cm 方位記載有(北が右) 「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:1200	茨木市(建設管理課)
35郡-02	〔郡村全図〕(表題なし)		2	①138.2×205.6cm(最大) 凡例10 方位記載有(北が上) 郡村南部 ②114.0×224.3cm 方位記載有(北が上) 郡村北部		大阪法務局 北大阪支局

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
36郡山-01	摂津国島下郡郡山村	明治8年 (1875年) (明治19年 [1886年]7 月15日写)	1	117.5×161.3cm 凡例10 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代向井宗太郎他1名,戸長西田喜右衛門 受取人:大阪府知事建野郷三「右者今般地押御検査ニ付云々」「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600. 36郡山-01・02は、ほぼ同文の奥書、日付。着色表現は異なる	茨木市(建設管理課)
36郡山-02	第八大区二小区壹番組 郡山村略全図	明治19年 (1886年)7 月15日模 写(原本は 明治8年 [1875年]6 月作成)	1	112.1×160.7cm 凡例10 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代向井宗太郎他1名,戸長西田喜右衛門 受取人:大阪府知事建野郷三「今般地押御検査ニ付云々」	36郡山-01・02は、ほぼ同文の奥書、日付。着色表現は異なる	大阪法務局 北大阪支局
36郡山-03	字一筆限地図調帳(島下郡郡山村)	明治17年 (1884年)1 月	1	B4サイズ 白黒コピー(赤鉛筆にて書き込み有) 凡例8 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 差出人:郡山村用掛向井宗太郎,戸長西田喜右エ門		茨木市(資産税課)
37春日上野-01	摂津国島下郡上野村地押全図		1	131.9×193.5cm 凡例14 方位記載有(北が上) 差出人:上野村地主総代奥野忠右衛門他1名,戸長西田喜[](破損)「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600	茨木市(建設管理課)
37春日上野-02	[上野村全図](表題なし)		1	127.4×160.2cm 凡例7 方位記載有(北が上)		大阪法務局 北大阪支局
38畑田-01	島下郡春日村大字畑田全地図	明治27年 (1894年)1 月	1	114.5×185.4cm 方位記載有(北が左斜め下)「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600	茨木市(建設管理課)
38畑田-02	[畑田村全図](表題なし)		3	①103.2×58.9cm 凡例9 方位記載有(北が上) 畑田村西部 ②106.0×72.4cm 方位記載有(北が上) 畑田村中部 ③102.0×49.9cm 方位記載有(北が上) 畑田村東部	地番朱書、スミで地目・反別・縦横間数記載。各小字の地目別合計反別記載	大阪法務局 北大阪支局
39五日市-01	島下郡春日村大字五日市全地図	明治27年 (1894年)1 月	1	147.0×152.0cm 方位記載有(北が下)「朱書ノ数字ハ宅地ニ限り等級ノ付号トス」	約1:600	茨木市(建設管理課)
39五日市-02	五日市村略全図		3	①115.1×76.5cm(最大) 凡例12 方位記載有(北が上) 五日市村南部 ②78.3×128.0cm(最大) 方位記載有(北が上) 五日市村北部 ③98.6×46.6cm(最大) 方位記載有(北が右斜め上) 五日市村東部飛地	地番朱書、スミで地目・反別・縦横間数記載。各小字の地目別合計反別記載	大阪法務局 北大阪支局
40蔵垣内-01	島下郡蔵垣内村全図		1	89.5×53.8cm 凡例14 方位記載有(北が上)	40蔵垣内-01・02描写類似(40蔵垣内-01は左上の池の部分なし。破損か)	茨木市(資産税課)
40蔵垣内-02	島下郡蔵垣内村全図		1	88.6×63.3cm(最大) 凡例12 方位記載有(北が上)	40蔵垣内-01・02描写類似	大阪法務局 北大阪支局
41丑寅-01	大阪府島下郡三宅村大字丑寅全図	明治27年 (1894年)5 月	1	60.7×113.5cm 凡例11 方位記載有(北が左)		茨木市(資産税課)
41丑寅-02	本村全図 大阪府摂津国島下郡丑寅村	明治19年 (1886年)9 月	1	52.3×86.0cm 凡例12 方位記載有(北が左斜め上)		大阪法務局 北大阪支局
42宇野辺-01	三宅村大字宇野辺	(明治22年 [1889年] 以降か)	1	77.3×58.8cm 凡例6 方位記載有(北が上)	約1:1200	茨木市(資産税課)
42宇野辺-02	摂津国島下郡宇野辺村		1	75.5×74.8cm 凡例12		大阪法務局 北大阪支局
43沢良宜東-01	大阪府管轄摂津国島下郡沢良宜東村全図		1	127.2×106.5cm 凡例15 方位記載有(北が上) 付箋「誤謬訂正印」「地目変換地印」「当今発願地印」		大阪法務局 北大阪支局
44沢良宜浜-01	摂津国島下郡沢良宜浜村東野略図		1	151.5×164.3cm 凡例13 方位記載有(北が上)		大阪法務局 北大阪支局
45沢良宜西-01	大阪府下摂津国島下郡沢良宜西村地押全図	明治20年 (1887年)6 月17日	1	178.1×87.7cm 凡例14 1:1200 方位記載有(北が左斜め下) カラーコピー 原本所在不明 差出人:用掛兼村総代田畑茂左衛門,地主総代田畑貫太郎他2名	45沢良宜西-01・02描写類似	茨木市(建設管理課)
45沢良宜西-02	□(破損;摂)津国島下郡沢良宜西村地押全図	明治20年 (1887年)3 月25日	1	155.4×110.8cm(最大) 凡例14 方位記載有(北が下) 差出人:村総代田畑茂左衛門,地主総代田畑貫太郎他2名	45沢良宜西-01・02描写類似	大阪法務局 北大阪支局
46真砂-01	大阪府摂津国島下郡真砂村全図	明治20年 (1887年)6 月22日	1	75.7×77.6cm 凡例14 方位記載有(北が左斜め上) カラーコピー、原本所在不明 差出人:地主総代吉田治作他2名,用掛吉田信右衛門	46真砂-01・02描写類似	茨木市(建設管理課)

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
46真砂-02	大阪府摂津国島下郡真砂村全図	明治19年 (1886年)	1	75.7×77.8cm 凡例14 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代吉田治作他2名	46真砂-01・02描写類似	大阪法務局 北大阪支局
47内瀬-01	茨木市内瀬地積図		1	140.6×80.5cm 凡例15 方位記載有(北が上) カラーコピー、原本所在不明	約1:1200	茨木市(建設 管理課)
47内瀬-02	摂津国島下郡内瀬村全図		1	134.5×92.7cm 凡例14 方位記載有(北が上)		大阪法務局 北大阪支局
48水尾-01	[水尾村全図](表題なし)		2	①92.0×53.7cm 凡例9 水尾村西部 ②131.0×55.5cm 凡例9 水尾村東部		大阪法務局 北大阪支局
49大岩-01	摂津国島下郡石河村大字大岩全図	(明治22年 [1889年] 以降か)	1	184.7×148.5cm 方位記載有(北が左斜め上)	約1:1200	茨木市(資産 税課)
49大岩-02	摂津国島口(破損;下)郡石河村大字大岩全図	明治27年 (1894年) 11月調製	1	154.3×141.2cm 方位記載有(北が左斜め上)		大阪法務局 北大阪支局
50安元-01	摂津国島下郡安元村大全図		1	165.3×166.8cm 凡例13 1:600 方位記載有(北が右斜め上)		茨木市(資産 税課)
50安元-02	摂津国嶋下郡安元村全図	明治19年 (1886年) 11月	1	98.5×91.6cm 凡例14 差出人:地主総代清水桑次郎他2名, 戸長辰見治一 付箋「誤謬地」「洩地」「分裂」「変換」		大阪法務局 北大阪支局
50安元-03	[安元村字図]	明治8年 (1875年)7 月	1	27.7×19.7cm 凡例6(全図) 全20丁 方位記載有(北の向きは図によって異なる) 全図・字図の殆どは見開きで記載 差出人:安元村百姓総代池上竹治郎, 立会人清水桑治郎他9名, 四等戸長東梅之助, 三等戸長奥野勘藏 受取人:大阪府権知事渡邊昇	各筆に地番・反別を記載、田畑には枚数も記載。各小字の地目別合計反別記載	茨木市
51生保-01	摂津国島下郡石河村大字生保地図	(明治22年 [1889年] 以降か)	1	158.0×116.0cm 方位記載有(北が右斜め下)	約1:600	茨木市(資産 税課)
51生保-02	摂津国島下郡生保村全図	明治19年 (1886年) 10月写	4	①108.1×158.7cm 凡例15 方位記載有(北が右斜め上) 差出人:地主総代太田喜一郎他1名, 戸長辰見治一 付箋「脱落地付箋」 ②54.5×38.5cm 差出人:地主総代太田喜一郎他1名, 戸長辰見治一 ③54.1×38.0cm 差出人:地主総代太田喜一郎他1名, 戸長辰見治一 ④80.0×27.3cm 差出人:地主総代太田喜一郎他1名, 戸長辰見治一		大阪法務局 北大阪支局
52大門寺-01	摂津国島下郡大門寺村全図	明治20年 (1887年) 12月	1	104.1×73.9cm 凡例14 1:1200 方位記載有(北が右斜め上)		茨木市(資産 税課)
52大門寺-02	摂津国島下郡大門寺村全図	明治20年 (1887年)5 月写	1	104.2×75.5cm 凡例14 方位記載有(北が右斜め上) 付箋「地目変換附箋」「〔 〕(破損;誤謬訂カ)正附箋」「分裂地附箋」「脱落地附箋」 差出人:地主総代川上藤藏他1名, 戸長辰見治一		大阪法務局 北大阪支局
53桑原-01	摂津国島下郡石河村大字桑原全図	明治29年 (1896年)2 月依地押 図製之	1	120.2×114.2cm 凡例5 方位記載有(北が左斜め上)	約1:1200	茨木市(資産 税課)
53桑原-02	桑原村全図	明治20年 (1887年)6 月16日	1	103.4×127.5cm 凡例10 1:1200 方位記載有(北が上) 貼紙「明治二十四年 ○ノ印アルケ所ハ安威村組替地」 差出人:地主総代白井田文次郎他1名, 戸長辰見治一, 代理筆主福井金助		大阪法務局 北大阪支局
54下音羽-01	[下音羽村全図](表題なし)		1	114.6×159.4cm 凡例10	約1:1200。棚田は筆界をスミ、田の境界は朱線で表現	茨木市(資産 税課)
54下音羽-02	大阪府下摂津国島下郡下音羽村地押ニ関スル現地目全図	明治20年 (1887年)2 月	1	105.3×191.3cm 凡例17 1:1200 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代原田清次郎他3名, 担当用掛原田筆次郎, 戸長井上庄藏		大阪法務局 北大阪支局
55上音羽-01	大坂府島下郡見山村大字上音羽地図	明治20年 (1887年) (明治27年 [1894年] 写)	1	144.0×153.5cm(最大) 凡例14 方位記載有(北が右斜め上)	約1:1200	茨木市(資産 税課)
55上音羽-02	大阪府管下摂津国島下郡上音羽村地押ニ関スル現地目全図	明治19年 (1886年) 12月調製	1	157.5×135.7cm(最大) 凡例13 1:1200 方位記載有(北が下) 差出人:地主総代本阪伊平治他3名, 戸長井上庄藏		大阪法務局 北大阪支局
56銭原-01	銭原村全図	明治20年 (1887年)	1	328.4×288.0cm 凡例18 耕宅地1:600、山林は見取法 方位記載有(北が左斜め上) 差出人:銭原村地主総代門口勇藏他5名 「名誉」土地検査検了之証 大阪府摂津国島下郡銭原村「明治二十年七月二日 主任」	全筆内に地番・地目・反別・所有者名記載。棚田は筆界をスミ、田の境界は蝶形記号をのせた朱線で表現	茨木市(資産 税課)

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
56銭原-02	大阪府島下郡銭原村全図	明治20年 (1887年)	10	①107.6×75.5cm 凡例10 方位記載有(北が左斜め上) 銭原村東南部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名 ②133.6×114.0cm 凡例10 方位記載有(北が右斜め上) 銭原村中東部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他6名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ③148.0×159.8cm 凡例10 方位記載有(北が左斜め上) 銭原村東北部(内部) 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ④107.4×113.8cm 凡例9 方位記載有(北が左斜め上) 銭原村東北部(外部) 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑤160.0×75.9cm 凡例9 方位記載有(北が上) 銭原村北部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑥131.1×76.4cm 凡例8 方位記載有(北が上) 銭原村北西部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑦105.4×123.3cm(最大) 凡例9 方位記載有(北が右斜め上) 銭原村中西部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑧150.6×187.5cm 凡例10 方位記載有(北が上) 銭原村南西部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑨184.0×111.6cm 凡例10 方位記載有(北が上) 銭原村南部 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他5名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵 ⑩27.3×51.0cm 凡例7 方位記載有(北が左) 銭原村全体の見取り図 差出人:銭原村地主総代稲葉大七他4名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵	棚田は筆界をスミ、田の境界は鋸形記号をのせたスミ線で表現	大阪法務局 北大阪支局
57長谷-01	大阪府摂津国島下郡長谷村地押ニ関スル全図	明治20年 (1887年)7月	1	53.5×191.5cm 凡例11 1:1200 方位記載有(北が右斜め上) 東北部の飛地(小字宝山)部分無 差出人:地主総代早栗利三郎他1名, 戸長井上庄蔵	一筆内に田が複数ある場合、枚数を明記	茨木市(資産税課)
57長谷-02	大阪府下摂津国島下郡長谷村地押ニ関スル現地目全図	明治20年 (1887年)2月	2	①53.8×191.5cm 凡例16 1:1200 長谷村西部 差出人:地主総代早栗利三郎他1名, 戸長井上庄蔵 ②39.1×53.9cm 長谷村北東部飛地「本村ヲ離ルルコト凡式拾斗東方ニ位スル飛地ノ図也」	一筆内に田が複数ある場合、黄の線で境界を表現	大阪法務局 北大阪支局
58清阪-01	大阪府摂津国島下郡清阪村地押全図	明治20年 (1887年) 土地検査 検了、明治 20年8月20 日模写	1	113.0×190.0cm 凡例16 方位記載有(北が上) 差出人:清阪村地主総代中西藤三郎他1名, 戸長井上庄蔵	約1:1200。棚田は筆界をスミの上に黄のぼかしで着色、田の境界は蝶形記号をのせたスミ線で表現	茨木市(資産税課)
58清阪-02	[清阪村全図](表題なし)	明治20年 (1887年)6月	1	101.2×170.3cm 凡例16 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代中西藤三郎他1名, 担当用掛中島吉五郎, 戸長井上庄蔵		大阪法務局 北大阪支局
59車作-01	摂津国島下郡車作村全図	明治27年 (1894年) 10月新調	4	①198.2×112.6cm(最大) 凡例15 方位記載有(北が右斜め上) 差出人:地主総代角野市太郎他3名 59車作-01①・02②は同じものか ②186.9×79.0cm(最大) 59車作-01②・02④は同じものか ③150.1×129.4cm(最大) 59車作-01③・02③は同じものか ④114.2×52.1cm 59車作-01④・02①は同じものか	約1:1200。棚田は筆界をスミ、田の境界は朱線で表現	茨木市(資産税課)
59車作-02	摂津国島(下欠カ)郡車作村全図	明治19年 (1886年) 11月	4	①53.2×111.8cm 差出人:地主総代東野善太郎他3名, 戸長辰見治一 59車作-02①と01④は同じものか ②208.0×112.1cm(最大) 凡例14 方位記載有(北が上) 差出人:地主総代東野善太郎他3名, 戸長辰見治一 59車作-02②と01①は同じものか ③115.6×159.7cm 差出人:地主総代東野善太郎他3名, 戸長辰見治一 59車作-02③と01③は同じものか ④79.4×188.0cm 差出人:地主総代東野善太郎他3名, 戸長辰見治一 59車作-02④と01②は同じものか	棚田は筆界をスミ、田の境界は黄線で表現	大阪法務局 北大阪支局
60忍頂寺-01	大阪府下摂津国島下郡忍頂寺村地押ニ関スル現地目・宅村全図		1	132.2×115.2cm 凡例12 1:1200 方位記載有(北が上) 60忍頂寺-01・02は同じものか 差出人:地主総代矢野藤一郎他2名, 戸長奥野勘蔵	棚田は田の枚数を記載	茨木市(資産税課)
60忍頂寺-02	大阪府下摂津国島下郡忍頂寺村地押関スル現地目・宅村全図		1	134.8×112.6cm 凡例13 1:1200 方位記載有(北が上) 60忍頂寺-01・02は同じものか 差出人:地主総代矢野藤治郎他2名, 戸長奥野勘蔵		大阪法務局 北大阪支局
61泉原-01	大阪府摂津国島下郡泉原村地押ニ関スル全図	明治20年 (1887年)6月24日	3	①104.4×187.2cm(最大) 凡例14 泉原村東南部(山林部分除く) 差出人:地主総代大林新五郎他4名, 戸長奥野勘蔵 61泉原-01①と03①は同じものか ②104.4×150.8cm 泉原村中部(山林部分除く) 61泉原-01②と03②は同じものか ③114.5×106.6cm 泉原村南西部(山林部分除く) 61泉原-01③と03③は同じものか	約1:1200。耕宅部のみ。棚田は田の枚数を記載	茨木市(資産税課)
61泉原-02	島下郡清溪村大字泉原山林全図	明治27年 (1894年) 11月22日	1	229.0×293.8cm(最大) 凡例7 1:1200 方位記載有(北が右斜め上) 61泉原-02・04は同じものか 差出人:清溪村長奥野勘蔵	山林部のみ	茨木市(資産税課)
61泉原-03	大阪府下摂津国島下郡泉原村地押ニ関スル宅村全図	明治20年 (1887年)1月	3	①109.7×181.5cm 凡例12 1:1200 泉原村東南部(山林部分除く) 差出人:地主総代小西丑太郎他4名, 戸長奥野勘蔵 61泉原-03①と01①は同じものか ②113.2×131.7cm 凡例13 方位記載有(北が左斜め上) 泉原村中部(山林部分除く) 61泉原-03②と01②は同じものか 付箋「即異動地図符箋之義左之色分ヲ以テ区別ス 洩地 変換地 開墾地 誤謬地」 ③77.3×132.6cm 凡例12 1:1200 附箋貼付有 泉原村南西部(山林部分除く) 61泉原-03③と01③は同じものか 「(前文不明)開墾地 洩地 変換地 誤謬地」	耕宅部のみ	大阪法務局 北大阪支局
61泉原-04	島下郡清溪村大字泉原山林全図	明治27年 (1894年) 11月22日	1	231.8×301.8cm 凡例7 1:1200 方位記載有(北が右斜め上) 61泉原-02・04は同じものか 差出人:清溪村長奥野勘蔵	山林部のみ	大阪法務局 北大阪支局

表2 茨木市域地籍図目録（市及び大阪法務局北大阪支局所蔵分）

整理番号	表題	年記	点数	内容	備考	所蔵
62千提寺-01	島下郡清溪村大字千提寺山林全図	明治27年 (1894年)11月22日	1	101.9×151.8cm 凡例6 1:1200 方位記載有(北が左) 差出人:清溪村長奥野勘蔵	山林部のみ	茨木市(資産税課)
62千提寺-02	大阪府下摂津国島下郡千提寺村地押ニ関スル現地目老村全図	明治20年 (1887年)5月	1	112.0×156.5cm 凡例13 1:1200 方位記載有(北が右) 差出人:地主総代東岩次郎他4名, 戸長奥野勘蔵	耕宅部のみ。棚田は田の枚数を記載	茨木市(資産税課)
62千提寺-03	三島郡清溪村大字千提寺	明治32年 (1899年)2月	1	155.4×104.1cm 方位記載有(北が上)	耕宅部のみ	茨木市(資産税課)
62千提寺-04	大阪府摂津国島下郡千提寺村全図	明治27年 (1894年)11月22日 (山林分記入日)	1	114.6×157.6cm 凡例9 1:1200 差出人:地主総代東岩次郎他4名, 戸長奥野勘蔵		大阪法務局 北大阪支局
63佐保-01	大阪府下摂津国島下郡佐保村地押ニ関スル切図	明治20年 (1887年)6月25日	4	①東南部 128.5×107.1cm 凡例14 1:1200 差出人:地主総代免山清右衛門他4名, 戸長奥野勘蔵 ②西南部 114.0×103.9cm ③東北部 131.1×110.3cm ④西北部 104.5×106.9cm 凡例14 1:1200	耕宅地のみ。棚田は田の枚数を記載	茨木市(資産税課)
63佐保-02	佐保村全図(大阪府下摂津国島下郡佐保村地押ニ関スル現地目老村全図)	明治20年 (1887年)1月	1	219.3×175.3cm 凡例12 方位記載有(北が右斜め上) 差出人:地主総代大谷市松他4名, 戸長奥野勘蔵	棚田は田の枚数を記載	大阪法務局 北大阪支局